

例会報告：2012年11月20日（晴れ）第1775回年通常例会

❖ 会員誕生日

鈴木 進さん（11月20日）
久保田 知子さん（11月21日）
本多 純二さん（11月26日）



❖ 結婚記念日

大谷 宏さん（11月20日）
小林 和彦さん（11月20日）
阿久津 馨さん（11月21日）
志澤 昌彦さん（11月24日）

❖ ニコニコ箱

剣持 悟 委員

	ニコニコ箱	累計	目標
11月20日分	30,000	459,500	1,300,000

*誕生日

鈴木 進さん…誕生日を頂き有難うございます。今日の20日が84才の誕生日になります。後期高齢者を卒業し、末期高齢者になってしまいました。若い皆様方からパワーを頂いて元気に過ごしたいと思います。

本多 純二さん…お誕生日のお祝いありがとうございます。60代も後期に入りました。健康に気を付けてロータリーライフを楽しんでいこうと思います。

久保田 知子さん…誕生日祝っていただきありがとうございます。今年の誕生日は執行部の一員として思い出深いものになりました。今後ともよろしくお願い致します。

*結婚記念日

大谷 宏さん…①公私ともに大変お忙しい中、大館支配人にはご足労いただきまして、厚く御礼申し上げます。今日はよろしくお願い申し上げます。②本日46回目の結婚記念日です。46年前の今日、先日改装された東京駅構内にある式場で式をあげました。つい先日のようです。

志澤 昌彦さん…結婚祝いありがとうございます。何とか10年目です。

阿久津 馨さん…結婚記念日のお祝有難うございます。少々ですが。

小林 和彦さん…結婚記念日のお祝をいただきありがとうございます。今年は2人で温泉にいくつもりです。

*その他

西 寛さん…先日11月14日・15日の母の通夜式、告別式にはお忙しい中、参列をいただき誠にありがとうございます。

田代 博信さん…連続で欠席して申し訳ありませんでした。

大川 誠さん…本日、途中退席させていただきます。申し訳ございません。

■■■ 今後のメーキャップ情報 ■■■

-2012年11月-

- ▶ 28日(水) **小田原北** 報徳会館 12:30
「卓話：内田宗治様/関東大震災と鉄道」
 - ▶ 29日(木) **小田原中** 報徳会館 17:30
「定例年次総会・クラブ協議会/ガバナー公式訪問」
 - ▶ 30日(金) **湯河原** ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話：浅田真隆会員/(株)三和商会社長」
- 足柄** 大道飯店2F 12:30
「卓話：クラブ研修」

-2012年12月-

- ▶ 1日(土) **小田原城北RAC 忘年例会** 小田急改札前14:15
第一部 寄木細工体験&卓話
@露木木工所本社 15:00~
第二部 懇親会 @ろばた焼き「いくよ」 18:30~
会費 1部500円・2部5000円
- ▶ 3日(月) **小田原** 報徳会館 12:30
「年次総会」
- ▶ 4日(火) **箱根** 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
「年次総会」
- ▶ 5日(水) **小田原北** 報徳会館 12:30
「年次総会」
- ▶ 6日(木) **小田原中** 報徳会館 12:30
「クラブ協議会/クラブ研修について」
- ▶ 7日(金) **湯河原** ニューウエルシティ湯河原 12:30
「クラブ年次総会」
足柄 おんりーゆー 12:30
「クラブ協議会（年次総会・次年度理事・役員選出）」
- ▶ 10日(月) **小田原** 湯本富士屋ホテル 17:30 M.U.受付なし
「年末会員家族親睦会」
- ▶ 11日(火) **箱根** 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
「卓話：杉山幹雄会員/(有)和心亭豊月代表取締役」
- ▶ 12日(水) **小田原北** 報徳会館 12:30
「卓話：草山弘道様(秦野中RC)/地区財団補助金推進委員長」
小田原城北RAC マロニエ204 19:30
「卓話：新会員の羽生さんのインシエーション・スピーチ」
- ▶ 13日(木) **小田原中** 大磯プリンスホテル 18:00 M.U.受付なし
「年末会員家族親睦会」
- ▶ 14日(金) **湯河原** ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話：高杉尚男会員/(株)エス・シー・リビング代表取締役」
足柄 いこいの村あしがら 18:30 M.U.受付なし
「クリスマス家族親睦夜間例会」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
URL：http://www.odawarajhrc.jp
Mail：info@odawarajhrc.jp
例会場：小田原卸センター内会議室
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
例会：毎週火曜日 12:30~13:30
クラブ会報委員会
監修：久保田 知子
編集長：須賀 俊和
コピーライター：大川 誠
デザイン：小林 和彦
フィールド：須藤 公司・小楠 雅昭

会員数：48名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2012-2013
WEEKLY BULLETIN



【R. I. 会長】
田中 作次
【R.I. 2780地区ガバナー】
菅原 光志
【第9グループガバナー補佐】
鈴木 悌介



【会長】小嶋 章司
【副会長】中野 明
【幹事】久保田 知子
【副幹事】大川 久弥
【会場監督】清 康夫

奉仕を通じて平和を
PEACE THROUGH SERVICE

本日の例会：通常例会（第1776回）

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2012年11月27日 12:30~13:30
司会：大川 久弥 副幹事

12:30	開会点鐘：小嶋 章司 会長 ローターソング斉唱「それこそロータリー」 スピーカーおよびビジターの紹介 新会員入会式 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告/出席報告/委員会報告 同好会報告/ニコニコ箱
13:00	担当：ロータリー財団委員会 卓話：柳川浩三様 2006~7年度足柄RC推薦元国際親善奨学生 現ロータリー財団学友
13:30	閉会点鐘：小嶋 章司 会長

今見つめ直そう不易なるものと流行

12月4日 年次総会・クラブ協議会 12:30
担当：執行部

12月11日 通常例会(RC) 12:30
担当：プログラム委員会(小嶋会長)
卓話：小川勝久様(小田原RC会長)
株ハイ・テック代表取締役



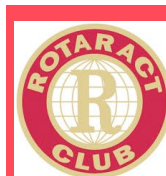
「青少年交換学生について」

12月18日 忘年家族会 例会17:30 パーティー18:10~
担当：親睦活動(R家族)委員会
会場：ベルレージュ小田原
Performer 「LONDON TRIO」
左から小田原出身のバイオリニスト碓井志帆さん、リチャード・スタッグさん（尺八）、トーマス・キャロルさん（チェリスト）、松村美智子さん（ピアノ）。



12月25日 休会

MEMO



RAC
会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

例会報告：2012年11月20日（晴れ）第1775回通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
時間：12:30～13:30

❖ 会長挨拶

「ロータリーとライオンズ」

小嶋 章司 会長



ロータリーとライオンズ、どこが違うのですか？ そんな質問を受けたことがあります。私は先輩に教わったタバコの話をする。タバコの吸い殻が散らばって困っている場所があつたとします。ライオンズはすぐに灰皿を設置する。ロータリーはタバコを止めさせる運動をする。

また、RI会長代理を何回も務められた深川純一さんは講演の中で、100人の兵隊が100丁の鉄砲でぼんぼん撃つても将があかないでしょう。100丁の鉄砲を1つの大砲に煮詰めてズドンと撃ったら効果があがる。これはライオンズの考えで、ロータリーの発想は、100丁の鉄砲をそれぞれ100の大砲に育てていくことにロータリーの本当の願いがある。1丁・1丁の鉄砲をそれぞれ1つの大砲に育てていく。そうすると100の大砲になるのがロータリーの考えです。とこのように述べています。

ロータリーは1905年シカゴで誕生し弁護士のポールハリスが創立者は周知のとおりです。ライオンズは1917年、やはりシカゴで誕生しました。創立者はメルビン・ジョーンズで保険代理店の方です。日本では、ロータリーは1920年（大正9年）10月、東京ロータリークラブが誕生しました。ライオンズは1952年（昭和27年）3月、東京ライオンズクラブが、ロータリーより30年後に誕生しました。ライオンズはスローガンとして、「自由を守り知性を重んじ我々の国の安全をはかる」、モットーとしてWe・Serve「我々は奉仕する」、ここでロータリーが、We Serveに対してI・Serve「私は奉仕する」と言われるゆえんかもしれません。

現在ライオンズは世界206カ国に46075クラブ・134万人の会員だそう。ロータリーは世界200カ国以上34335クラブ・123万人の会員がいます。日本でも、ライオンズは3257クラブ・103563人の会員数、ロータリーは2300クラブで89045人の会員数で、世界でも日本でも、ライオンズの方がクラブ数・会員数とも多いようです。

ライオンズ・ソングもライオンズ・ヒム他6曲あります。ローターアクトと同じように、ライオネスクラブ・インターアクトと同様なレオクラブ等ありますが、ある時期から活動がなく自然消滅してしまい、この地区ではひとつもないそうです。また、ニコニコと同じドネーションと呼ばれる個人寄付もあるそうです。

ライオンズの人はあまりロータリーの話はしないそうです。ロータリーにもいえます。そこに少しの疑問を感じてしまいます。



❖ 幹事報告

久保田 知子 幹事



- 1)新会員の大川さん、高橋さんの推薦に異議申し立てがございましたので、入会を認めてこれから手続に入りたいと思います。
- 2)前回お配りしましたパンフレットとバッジですが、これに関しガバナー事務所の方に問い合わせた所、2020年オリンピック、パラリンピックの東京への誘致ということで、前年度のカバナー会より引き継いだものらしいです。誘致を盛り上げるためにご協力を頂きたいという事で日本全国のカバナー事務所へ会員の分送られてきたそうです。ご協力頂ける方はバッジを付けて頂きたいと思っております。
- 3)本日忘年家族会のご案内を入れさせていただきます。ぜひご家族、お友達をお誘いの上、申し込みをよろしくお願い致します。

❖ 委員会報告

親睦活動委員会 小川 和夫委員長

先程幹事からご報告がありましたが、忘年家族会のご案内です。12月18日（火）場所はロイヤルマナーフォート ベルジュール 受付時間は17時～17時30分、例会が17時30分～17時50分、懇親会が18時10分～20時30分です。準備の都合上、出欠席を12月4日までよろしくお願い致します。

❖ 出席報告

中野 明副会長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
11月20日	48(43)	38	1	86.05%
11月13日	48(45)	35	3	86.67%
11月6日	48(44)	36	2	86.36%

- 【欠席者】 7名
守屋 善男、井上 寛、須賀 俊和、辻村 彰秀、石橋 徹、木村 啓滋、一寸木 信雄
- 【今回MU】 1名
井上 寛（11/12 地区委員会）
- 【前回MU】 3名増
柳井 渉（11/14 小田原城北RAC）
小楠 雅昭（11/14 小田原城北RAC）
上田 博和（11/15 小田原中RC）
- 【前々回MU】 1名増
須藤 公司（11/14 小田原城北RAC）

❖ Table Flower

- ダリア
- カルテット
- チューリップ

ダリアの花言葉は、「華麗」「優雅」「威厳」
チューリップの花言葉は、「博愛」「永遠の愛情」



❖ 卓話

ゴルフ場経営雑感

小田原湯本カントリークラブ支配人 大館 仁志 様



今年の24年の1月に、ゴルフ業界で非常にショッキングな事件がおきました。それは何かと言いますと、日本のゴルフ場の中で行ってみたいゴルフ場の中で1、2位を常に争っているゴルフ場というのがあります。それは太平洋クラブです。そこを運営している太平洋クラブが、この1月に民事再生法を東京地裁に申請をしたというショッキングな事件でした。

なぜそうってしまったかという、と、バブル崩壊によって来場者が激変してしまったというのが一つ、金融負債が相当あったようです。あとは、リーマンショック、東日本大震災等があり最終的に24年の2月に、メンバーの預託金の償還期限がかなりくる手前で、負債権案を出したということでした。ゴルフ場というのはご存知のとおり物販ではないため、在庫処分というのはなく、資産はコースなのです。これを切り売りすることも、宅地調整もすることも出来ないため、結果的にスポンサーを探して、ゴルフ場を継続して運営をしていくというスタイルが圧倒的に多いのです。

アコーディアゴルフという、日本の最大手のゴルフの運営会社なのですが、アコーディアが太平洋ゴルフ6社を一体的に面倒見るといことで、再建計画案を出して申請をしました。ところが預託金のメンバー約13000人、預託金無しのメンバーが7000人が20000人ほどいらっやったのですが、債権者はそういった会員さんと金融機関。しかし寝耳に水だったのです。名門であって、三井住友銀行というメガバンクがバックにあって、会員募集を直前までしており、青天の霹靂でした。

ところが、いざ申請をしてみたら実はとんでもないことが発覚したのです。太平洋クラブは17コースの立派なクラブを運営しております。そのうちの有力6コースを、他の会社に事前に譲渡してしまっておりました。それから申請後財産を調べてみたら、三井住友銀行が手を引いてしまっていたのです。それもメンバーに知らされておりました。結果的にメンバー20000人のうち何千人が会員を守る会、あるいは被害者の会などいくつかの団体が出来て、アコーディアをセプトとした再生案には反対しようという運動が起きてしまいました。

そして7月の債権者会議の時に、債権者の額からすると賛成6割、反対4割で債権額では会社案が通りました。ところが債権者の人数では逆に6対4で人数の方が多かったということで、否決になってしまいました。

民事再生法の場合ですと、債権額における賛成多数と、債権者数における賛成多数の、両方ともセプトでなければ否決されてしまうということがあります。したがって、同日に会社の方で改めて会社更生法適用申請という形で新たにスポンサーを探しながら、営業を続けながら、これから再建案を検討していくということになっております。

今ここで会員権の話も出ましたけれども、今軒並み会員権は下がってしまっております。当湯本カントリーも小田原箱根観光株式会社という会社が湯本カントリーを運営しますので、会



社の株式を同時に持っていただくということで、5万円の株券額と30万ないし40万の預託金がありますが、それをセプトにされて市場で回っているということです。一時は7千万位いったと聞いておりますが、今は売り希望50万、買い希望80万という数字になってしまっております。ゴルフ場というのは当然物販するものは無いので、売れなかったから在庫を年度内に収めて、売り上げを伸ばそうなどは出来なく、キャパが決まっており、雨で入れなかったから翌日に倍取り戻そうなどが出来ない厳しさがあります。それと資産の中で売れるものがないので、キャッシュフローを確保することを大事にしております。それからゴルフ場とすると2015年問題というのがあり、それは団塊の世代が全員65歳になってしまいます。それだけ高齢化が進んでしまうということで、プレイヤーが少なくなるから死活問題だと言われております。

現在全国でゴルフ場は2450ほどあるのですが、専門家に言わせると800多いと言っております。あと、ゴルフ場利用税というのが800円かかっておりますが、これは昭和29年に娯楽施設利用税というところから始まっております。

他にパチンコ、マージャン、スマートボールがありましたが消費税導入の2000年にパチンコ、マージャン、スマートボールについては無くなり、ゴルフ場だけが残ってしまいました。それは開発許可に金がかかる、所得の高い人の遊びだからなどのことでした。ゴルフ料金が下がっている現在利用税は下がっておりませんので、率が高くなっております。

湯本カントリーは昭和36年に開業しました。実は設立趣旨が他のゴルフ場とは違い、当時の小田原市長の鈴木十郎さんと箱根町長の石村さんがタッグを組んで、湯本中心に観光客誘致を図ろうということで出来た会社です。

いわゆる地域振興のために出来た敬意があります。当クラブは一昨年講社が出されたセオリーというゴルフ専門誌において全国ゴルフ場のベスト240に入りました。それは、アクセスが良いという事です。ロマンスカーが出ていて、駅までクラブバスがピストン輸送していますので、駅前にあるゴルフ場と同じなのです。

またコースが実は面白いと言われております。面白いというのは14本のクラブをくまなく使うのが面白いと言われております。あとローケーションが18ホール全て違う、戦略性に富んでいるということも加味されています。それとレストランのメニューだとか、従業員の質等々ご評価を頂きました。

最後になりますが、ハンディキャップという言葉がありますが、これはゴルフからきた言葉で、手と帽子の事なのです。ゴルフ発祥の地スコットランドで、当時ゴルフ後の反省会において、お酒の飲める人、飲めない人、お金がある人、程々の人がいました。そこでお金を出すのに格差をつけようということで、飲み代としてお金を集める時にあるメンバーがキャップを出してここにお金を入れろと言ったのです。Hand in cap（手を帽子の中に入れる）がなまってハンディキャップになったと言われております。メンバー様も数多くいらっやいますし、御ひいきを感謝申し上げながら、皆様の御健康、御健勝を祈念申し上げながら私のお話を終わらせていただきたいと思います。

